

アンディ・ロディックは、いつにない緊張感に満ちた表情でセンターコートに入ってきた



アーサー・アッシュ スタジアムを埋め尽くした2万3千の観客のほとんどが彼の応援しているにもかかわらず、その理由は



相手が幾多のチャレンジャーを退け、順当に勝ち上がった王者フェデラーであつたからには、ほかならない……

ミニ・ブレイク

監修・協力 ● 丸山 薫 漫画 ● 石川正順

ロディックのフェデラー打倒プランは、時速200kmを超速するキヤノンサーブで相手の態勢を崩し……



ロディックが2003年にランキング1位になったときのコーチ、日・ギルバートは相手の弱点をつく戦略を用いたが



積極的にネットへ出ようというものだった



これは恐らく新コーチのJ・コナーズの教えであろう

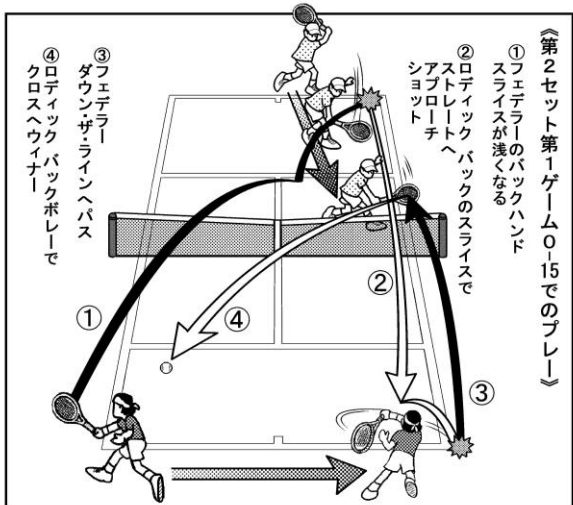


コナーズは「相手が誰だろうと自分のテニスを見えろ」というやり方

優れながらも、弱点はないと見出し、フェデラーに出るには戦う場合の方法がコナーズの方法が向いているのかもしれない



一方フェデラーは……



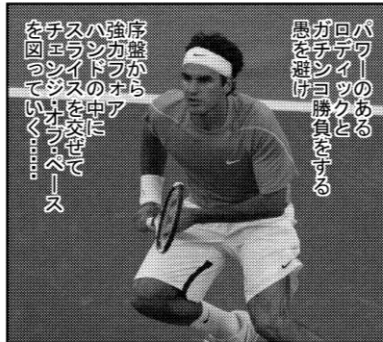
第2セットもロディックは抜かれることを恐れず、弾丸サーブから強打スライスのアプローチで前に出る

③ フェデラー
ダウンザラインへパス

④ ロディックバックボレーでクロスヘウイナー

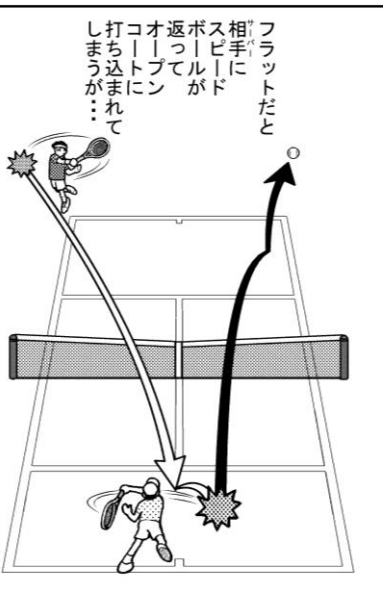
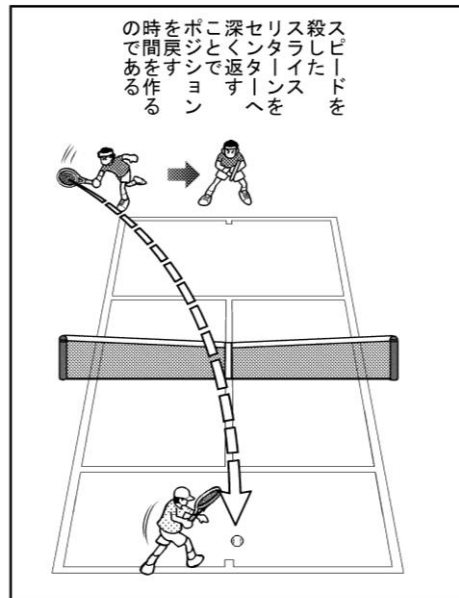
① フェデラーのバックハンドスライスは速くなる
② ロディックバックのスライスをアプローチショットへ

《第2セット第1ゲーム0-15でのプレー》



フラットではなくスライスの合わせるのだ

パワーのあるロディックとガテンコ勝負をする愚を避け



スピードを殺したスライスをセンターへ返す

フラットだと相手にスピードが返ってコートに落ちる



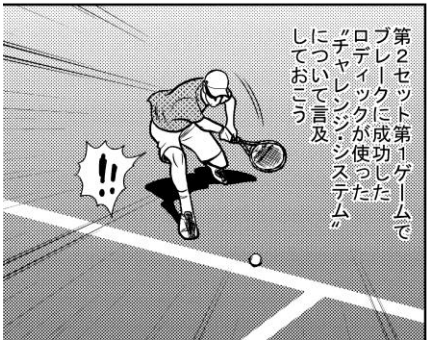
最近フオアの握りが厚く、またバックが多いのでスライスの低いボールが難しいから打つのが

この試合でロディックがよく見せたアプローチショットは、まず相手に低い打点で打たせることができるというメリットがある



スライスの打つことにより、よりよいポジションに得られる事と

それに加えて

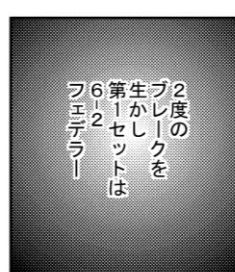


第2セット第1ゲームでロディックが成功したアプローチショットについて言及しておこう



この試合、ロディックは、けとねなかった

同じフォームからドロップショットも打てるという利点もあるのだ



2度のプレーを、生かして第1セットは6-2 フェデラー



ロディックがネットに出ても落ちて足もとに沈めて、ボールがバスターから

ズッパッ

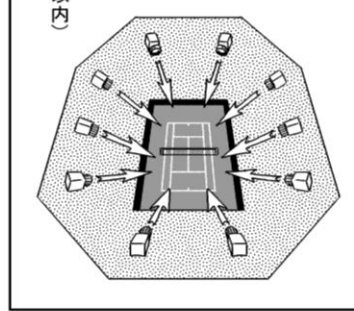
正式名称
『インスタントリプレー
& チャレンジシステム』
グラウンド・スラム大会では
初めて導入された
このシステムは
相撲で言う
『物言』である



選手は
1セットに2回
ラインジャッジ
に異議を申し立て
カメラを使った
判定のやり直しを
要求できる
……
これを
『チャレンジ』
と言う



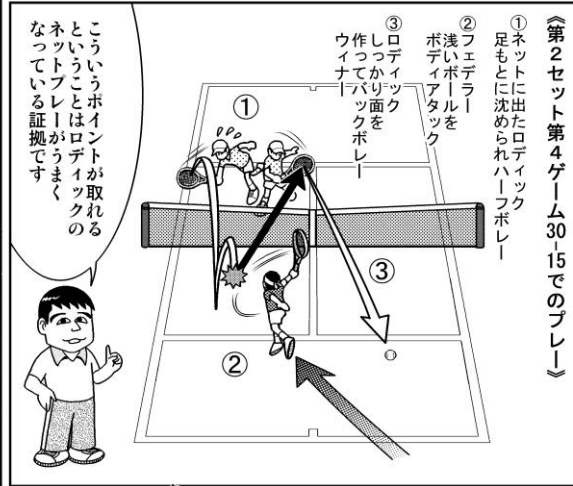
そのカメラは
スタジアムに
10台設置
されており
各方向から
ボールの
軌道を分析し
インテリジェント
判定する
——
通称
『ホークアイ』
(誤差はなんと3mm以内)



《第2セット第4ゲーム30-15でのプレー》

- ① ネットに出たロディック
足もとに沈められハーフボレー
- ② フェデラー
浅いボールを
ボテアタック
- ③ ロディック
しつかり面を
作ってバックボレー
ウイナウト

こういうポイントが取れる
というところはロディックの
ネットプレーがうまく
なっている証拠です



王者がセットを
落としたのは
この大会準々決勝の
ロディック戦に
続いて2度目！



チャレンジ権を
行使した選手の
主張が正しければ
この権利は減らさ
ず、もし
1回分減らされれば



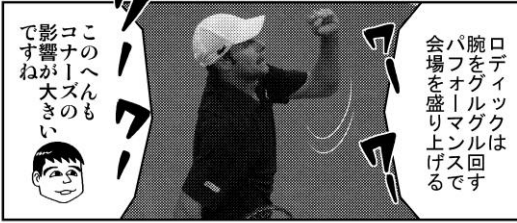
OUT OFFICIAL REVIEW

タイブレークに
入れれば1回
チャレンジが
増えるが
権が増えな
かったら
権利を次の
セットに
持ち越す
ことは
できない
——
アウトを
ダウトを
ハズ



ロディックは
腕をグルグル回す
パフォーマンスで
会場を盛り上げる

このへんも
コナーズが
影響が大きい
です



第3セット
さすがの
フェデラーも
苦しもう
て見えた

しかし



この試合の
ポイント
は第5
ゲーム

フェデラー
0-40の
ピンチ



今のところ
(2006年)
カメラを設置
できる
スタジアム
コート
でも使えない
という欠点
はあるものの
技術やパワー
の向上
ラケットの
発達で
ボールの
スピードに
人間が追いつ
けない場合は
判定のメカ
導入も
ある程度
止むを得ない
……

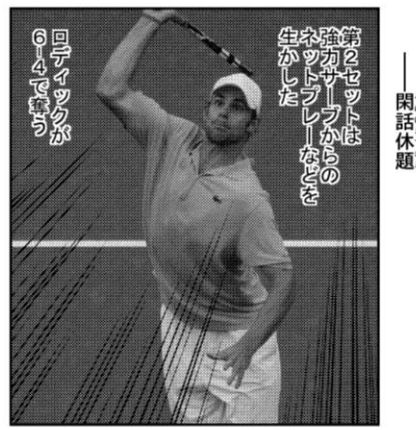
観客は
会場の
大ビジョン
で見
ます

——
閑話休題

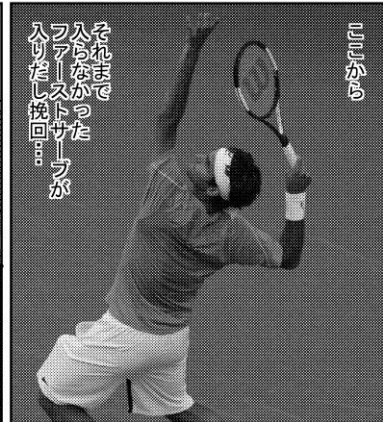


第2セットは
強カサブからの
ネットプレーなどを
生かした

ロディックが
6-4で
勝ち



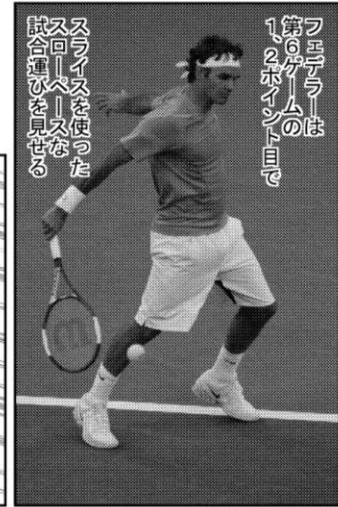
「ロディック」
それまで
入らなかつた
フラッシュバックが
入りだし挽回……



一気に
持ち込みに
最後はサーブ
サービス
キープ！



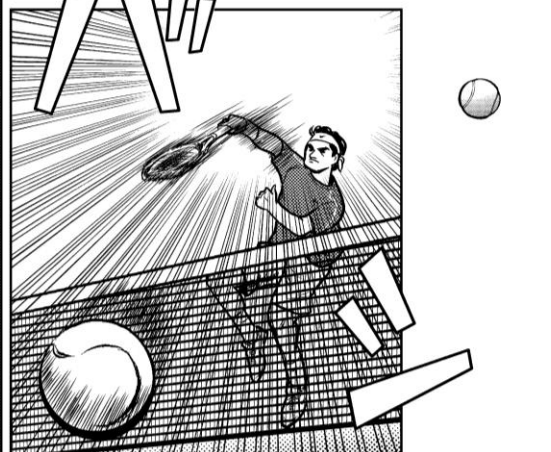
これほどの挽回劇を演じれば普通は勢いに乗って強打のプレーを始めたがところだが



このオドロキは冷静さには



第4セットは精神的にダウンしたロディックを



6746
11562

フェデラーが圧倒

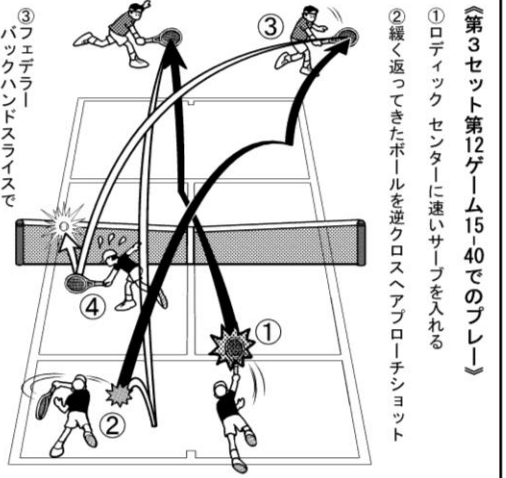
USオープン3連覇!!

デュース7回ブレイクポイント5回をしのぎ何とかキープして3-3とする



だがその後お互いキープを続けて迎えた第12ゲーム…ロディックが0-40からブレイクされる!

この好対照なキープとブレイクが明暗を分けた…



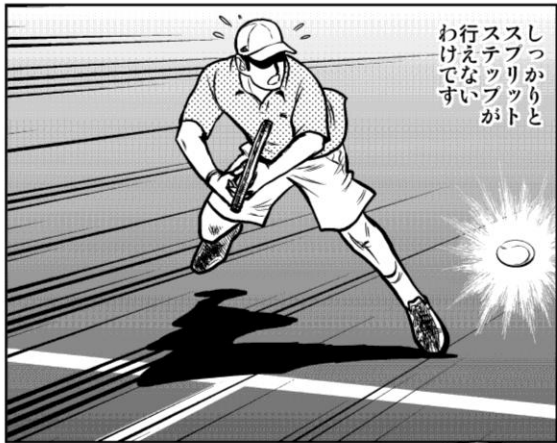
第3セット 7-5 フェデラー

だがロディックは負けはしたが『名伯楽』コナズを得て明らかに彼のスライス技術や闘志を受け継ぎ『ニューロディック』をアピールした

果たして彼はフェデラーの牙城をおひやかす存在となるだろうか…



注目したい選手の一人である…



しつかりと
スプリット
ステッフが
わけです



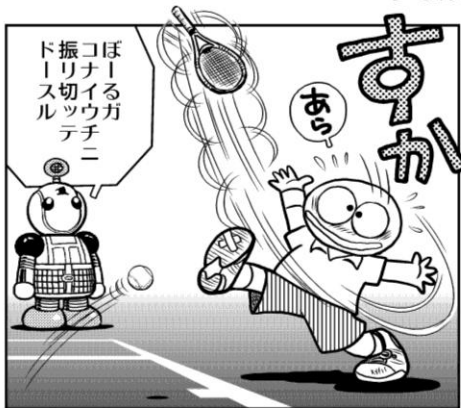
ネットに出た
相手に
あまりにも
早くボールが
返ってくるので



①早いタイミングの
ライジング
②ラケットの振り抜き
これがフェデラーの
バスのすごさなんです

しかもフェデラーは
振り切って打つと
非常に難しい技術
を持っていて、
ショットの威力が
落ちないんです

ンなわけで……



ほりる
コナイウガ
振り切ッテ
ドリッスル
スル



早い
タイミング
で
よおし!!

片手は
バツ打ち
です

丸山薫の スパッと解決



ボルグや
サンフラス
……
そして現在の
フェデラー
いずれの
プレーヤーも
抜群にうまい

それは
パツシグが
うまいと
いうこと
です

皆さんは
チャンピ
オンのは
共通点
は何か
あります
か?



バスが
うまくな
いとい
うと
No.1に
なれな
いとい
うので
す

ビッグ
サーバ
ー
でなく
ても
No.1
にな
れる
か……



その
ため



フェデ
ラーの
パツシ
グは
パツシ
グを
補っ
て
早い
タイ
ミング
が
早い

フェ
デラ
ーの
バス
は
ど
う
や
う
に
打
つ
て
は
る
の
で
せ
う
か
?